

久保だいじ



市政レポートNo.01

ホームページから情報発信中。QRコードからアクセス



〈発行〉久保だいじ事務所

〒441-3195 愛知県豊橋市三弥町字元屋敷150

TEL.0532-41-1589 / FAX.0532-41-8100

※2023年7月19日発行

久保だいじ市政活動報告

令和5年4月23日の豊橋市議会議員選挙で、初当選し市議会議員としての一期目の活動を開始しました。

投票して頂きました1票1票に込められた、皆様の想いに応えられるよう活動してまいります。

早速皆さまから様々なお声を頂いています。誰もが安心して働け、暮らせるための地域の課題の解決に向け一生懸命活動してまいります。

まずは今回、初となる市政活動報告で、6月定例会で決まったことや久保だいじ初めての一般質問について報告致します。



多目的屋内施設整備基本計画(案) 豊橋市中間報告

豊橋市より多目的屋内施設整備基本計画(案)の中間報告がありました。

中間報告では、施設規模や機能の検討並びに民間の資金と経営能力・技術力を活用し、設計や建設、運営を行うPFI方式を軸として事業スキームを整理した内容が示されました。今後、市民からのパブリックコメント等の意見を参考に最終計画を策定するとの方針が示されました。



(図1) 新たな建設計画地 ▶

そもそもなぜ、計画されたの？

令和2年度に豊橋市「スポーツのまち」づくり推進計画を策定。スポーツによって、まちの魅力と活力の創出に繋げる取り組みを進めてきました。一方で、昭和40年代以降一斉に整備された公共施設の多くが老朽化しており、更新時期を迎えています。プロバスケットボールチーム「三遠ネオフェニックス」がホームアリーナとしている総合体育館も建設から30年以上が経過し、大規模改修が必要とされています。加えて、総合体育館は豊橋市の端に立地することから、経済効果を十分に享受できていない状況にあります。そこで豊橋公園内にアリーナを建設することで、それらの課題を解消し、新たに豊橋駅と新アリーナ(豊橋公園)までの動線部で賑わいを作り、街の活性化を目指す計画です。

豊橋公園内の一部が家屋倒壊等氾濫想定区域だけど？

愛知県から、当初の豊橋公園内での建設計画地の一部が、朝倉川の家屋倒壊等氾濫想定区域であることが公表されました。県と市の連携不足が露呈し市民に不安を与えました。今回の中間報告では、想定被害区域を避けた位置を新たな建設計画地として公表されました。(図1)

現在、豊橋公園内の建物の一部は災害時の避難所にも指定されており、計画の施設も防災・災害対応能力を高める拠点として期待されています。

多目的屋内施設の想定建設費は？

近年の材料費や燃料費高騰により、施設建設費概算は約150億円と試算されました。その上で、市としては建設費や完成後の施設運営には民間資本を一部活用することや、豊橋駅と豊橋公園間の商業区域での経済効果などにより、全体的な街の活性化を目指しています。

久保だいじはこう考える!!

選挙前から賛否の意見を多く頂いています。その上で、私はスポーツが盛んな豊橋市にとって、この計画は大変良いものだと考えています。また、先代の総合体育館が豊橋公園にあった時代には、アイドルのコンサートなども開催され、街は大いに賑わったときいています。人口が減少し、駅前からデパートなどの姿が消え、どこか活気に欠ける豊橋市にとってこの計画は起爆剤になるものと考えています。

その一方で、計画に懸念を示される意見も無視することなく、正すべきところは正しながら市民の皆さまに納得頂ける計画となるように市の計画をチェックしていきます。



6月定例会報告

令和5年度 補正予算が決定!!..... 令和5年度における補正予算が市から定時され、議会にて賛成多数で承認されました。特徴は次の通りです。

補正予算の特徴

「新型コロナウイルスの影響で困っている事業者や市民、福祉施設への支援」と「昨年の台風2号に伴う豪雨災害に対する復旧費用」が中心。

一般会計 補正予算 追加歳出:11億2,480万6千円

令和5年度の豊橋市予算は4月からスタートしていますが、追加として11億2,480万6千円の歳出が決まりました。主な歳出として、新型コロナウイルス感染拡大の影響で生活に困っている市民や事業者、福祉施設への支援金が約6億円と半分以上を占めています。これらの財源は国からの支援金で賄われず。それ以外の大半は6月2日に豊橋市を襲った台風2号に伴う豪雨災害に対する復旧費用となります。こちらは、前年度の市余剰金から歳出されます。

特別会計 補正予算 追加歳出:1,050万円

のんほいパークに対する追加歳出です。パーク内の遊園地ゾーンにある「アヒルさんボート」の栈橋が6月2日の豪雨災害で損傷しました。修復費用として900万円を歳出します。また、絶滅危惧種に指定されているアカモズの保全活動を国から150万円の支援を受けてスタートします。

決まったことトピックス 「休みを取って子供と過ごそう」ラーケーション制度が23年度第2学期からスタート

ラーケーションとは、「ラーニング」と「バケーション」を組み合わせた造語です。23年度9月からラーケーション制度が豊橋市内の小中学校でスタートします。保護者の平日休みに合わせて子ども学校を欠席扱いにならずに休める制度で、年間で3日分を使用できます。

背景として、厚生労働省が従来の「働き方改善」に加え「休み方改善」にも乗り出していて、この制度はその一環であり、愛知県の支援のもと進められます。

- 【メリット】**
- (1)平日しか休みがない親の場合、子どもとの時間が確保できる。
 - (2)会社勤めの人の場合だと休暇取得が進む可能性がある。
 - (3)制度を利用して平日に学校を休んでも欠席扱いにならない。
 - (4)子どもの校外での体験学習の機会が増える。

- 【課題】**
- (1)企業・経営者の制度への理解や休みやすい職場環境づくりが必要。
 - (2)学校を休んだ日の学習補助は原則各家庭で行う。

久保だいじはじめての一般質問 障害者雇用率引き上げ改定!障害者雇用を促進するには?

令和8年に向けて、地方公共団体および一般事業主のそれぞれに対する障害者雇用率が引き上げ改定されます。(表1 障害者雇用率改定)

今回は、法定雇用率の数字以上に、障害のある方にとって働きやすい環境を雇用する側の視点でも充実させる必要があると考え取り上げました。また、障害のある家族をもつ方々より、「障害があっても安心して働ける機会を充実させて欲しい」との意見も頂いたことも今回も取り上げた一因です。

表1) 障害者の雇用の促進等に関する法律施行令の一部を改正する政令の公布について

	現行	令和8年
国および地方自治体	2.6%	3.0%
民間事業者	2.3%	2.7%

豊橋市役所における障害者雇用について.....

質問: 障害者雇用率改定と合わせて、誰もが働き続ける環境づくりが重要だと考える。本市としての取り組みをお聞きます。
(久保)

回答: 豊橋市役所での障害者雇用対策としては、障害者対象区分を設けた採用試験の実施や市役所内障害者ワークステーション取り組みを進めてきました。
(豊橋市)

今回の法定雇用率改定に伴う対応について、これまでの取り組みでは不足する部分もあると考えており、雇用を増やすためには障害のある方をあたりまえに受け入れられる職場環境の整備が必要です。研修の充実や各職場での実習受け入れ等による理解促進を図ってまいります。



障害者を雇用しようとする民間事業者への職場環境整備の支援について.....

質問: 民間事業者が障害のある方を雇用するにあたっては、障害の程度に合わせた設備改善や働き方の工夫が必要である。障害者雇用率の数字だけを周知するだけでなく、実際に民間でも雇用促進してもらうためにどのように取り組むのかお聞きます。
(久保)

回答: 既に国や県において、障害者を雇用した際や作業施設等を設置した際の助成金制度があることから、それらの周知を図っています。
(豊橋市) 市独自取組みとしては、障害者はもちろん子育て世帯や高齢者、外国人などを含めて誰もが働きやすい職場づくりを目的として、トイレや更衣室等の職場環境のハード設備を行う事業者に対する支援を行っています。今年度からは、例えば、子の看護休暇の対象を小学生まで拡大するなどの労働関係法令を上回る就業規則の見直し事務棟に係る経費支援もしています。

質問締め (久保だいじ)

障がいのある方を雇用する上で一般事業者側への職場環境整備支援として、例えば愛知県小牧市では障害者を雇用した事業者に対して一人当たり月額最大4万円を障害者雇用促進奨励金として交付する制度がある。全く同じことをしないまでも、豊橋市としてもまだ出来ることは多くあると考える。障害者にとってより働きやすい環境が整備されることを期待する。

あなたの声を市政にとどけます。ご意見、ご相談はホームページまたは各種SNSまで



ホームページは「久保だいじ」で検索

久保だいじ

検索